

放課後等デイサービス自己評価表 事業所向け

放課後等デイサービス スローステップ

公表：令和8年2月9日

従業員数

5

回収数

4

回答率

80 %

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	2	1	・規定に基づいたスペースではありませんが、より工夫していく必要性もあります。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1	1	・適切な人員配置を行っていますが、送迎などで人員が少なくなる事もあるため、より工夫していく必要があります。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1		・バリアフリー化は行われているが、必要に応じて検討していきます。
業務改善	④	業務改善を進める為のPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1		・日々のミーティングや定期的な会議において実施しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	4			・保護者向けの評価表を活用し意見や要望を活動や行事に取り入れられるよう検討している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・ホームページを作成、公開していますが、周知が不十分なので、改善していきたいと思えます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		2	・今後は、法人内の当事業所以外の職員に評価してもらい、業務改善につなげていきたい。
	⑧	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	3	1		・救急講習（AED研修）や他施設見学など随時実施しております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・児童や保護者と随時面談等を行い、事業所内で個別支援会議を開催した上で、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			・アセスメントを行った上で、お子さま1人1人に合った計画を作成する様取り組んでいます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		・会議などを通して、活動プログラムの検討や活動への共通理解を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			・プログラムが固定化しないよう工夫して取り組んでいます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			・長期休暇中においては、平日では行えない外出などの活動も検討しております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を便宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・自立課題などの個別活動とレクリエーションゲームや創作活動などの集団活動を組み合わせている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・活動前にミーティングを行い支援内容や活動プログラム等の確認を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1	1	・翌日ではありますが、活動前ミーティングで、前日の振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3		1	・日々、日誌を作成し、記録をつけています。

放課後等デイサービス自己評価表 事業所向け

放課後等デイサービス スローステップ

公表：令和8年2月9日

従業員数 5 回収数 4 回答率 80 %

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			・毎週会議の時間を設け、中間評価を行い、計画の見直しについて会議で検討しております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数君合わせて支援を行っているか	4			・基本活動は、複数の活動を組み合わせ合わせて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			・現在は、児童発達支援管理責任者のみの参加ですが、今後は担当支援員等の参加も検討しております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1		・学校や保護者と連携を取り、情報共有を行いながら適切に進めております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	1	・医療的ケアが必要なお子さまは受け入れておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	1	・出来るだけ情報共有を行い、より相互理解が出来る様努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまで支援内容等の情報を提供する等しているか	3		1	・まだ学校を卒業したお子さまはいませんが、お子さまが卒業した場合には、必要な場合提供させていただきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	1	・まだ、機会を作れておりません。今後、連携を深める努力をし、研修等の参加も検討していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		2	・活動の機会は作れておりません。今後、活動の機会の検討をしていきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2		2	・まだ、機会を作れておりません。今後、研修等の参加も検討していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			・連絡帳や送迎の際に、日頃の状況をお伝え出来る様心がけております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3		1	・保護者から相談があった場合は、しっかりと対応し、必要に応じて、支援が必要な場合は、支援を行って行きたいと思いません。
	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			・契約時等ご説明する機会には、丁寧な説明を行っておりますが、より丁寧な説明をするよう心がけて行っています。

放課後等デイサービス自己評価表 事業所向け

放課後等デイサービス スローステップ

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・保護者様からの相談に対して、その都度、助言や支援を行っております。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2		2	・父母の会や保護者会は、現在実施しておりません。必要に応じて検討していきます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			・苦情窓口を設置し、契約時に説明をしております。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・まだ、出来ておりません。今後、会報誌の発行、もしくはホームページ上で活動の様子など発信出来る様にしていきます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4			・個人情報の保護は、十分に注意を払って業務に取り組んでいます。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			・意思疎通や情報伝達の配慮を行いながら業務に取り組んでいます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	2	・地域の方を招待する行事は行っていません。今後、地域の方との交流できる行事などを検討していきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1		・周知については、不十分であるため、今後は周知を徹底していく様務めてまいります。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・今年度は、2回の避難訓練を実施しています。今後は、回数や内容を精査し、必要に応じて回数を増やすなど検討していきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			・法人内外で研修の機会を設けており、適切に対応出来る様に務めております。
	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3		1	・重要事項説明書において、身体拘束について記載はしておりますが、説明が十分ではなく、今後、十分な説明をし、了解を得た上で、必要な場合は、サービス計画等に記載していきます。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		1	・今後は調査票等を配布し、適切に対応出来る様、情報交換等行って行きたいと思っております。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			・まだ事例は少ないですが、ヒヤリハット報告書等を作成記入し、共有しております。